

## 『産業理学療法の実状と未来への展望』

びわこリハビリテーション専門職大学リハビリテーション学部 理学療法学科  
第7回日本産業理学療法研修会学術大会 大会長  
坂本 親宣



近年労働者は多様化しており、生産年齢人口の減少による高齢労働者の増加、労働者の健康問題などへの対応が非常に重要な課題になっております。これまでは治療が中心であった医療業務は予防へのシフトチェンジがなされている昨今、労働災害の防止といった観点から産業保健分野が注目されてきています。日本理学療法士協会は2013年に産業理学療法部門を設立し、現在は日本産業理学療法研究会として労働者に健康と快適さを届けるために、個別には心身の状態に適した作業評価・環境評価、身体活動の実践や改善の提案、経営層には社員の健康増進や長期的な採算性に基づく健康経営への支援など労働者と事業者の双方に支援を行うことを目標に活動しています。今後はITがさらに発達してくると思われませんが、それに伴い労働者の働き方も変化してきます。そうするとまた、これまでとは異なった新たな労働者の健康問題が出現してくると思われられます。

日本理学療法士協会の調査によると、産業保健活動において優先して取り組む健康課題として、83%の産業医が「メンタルヘルス対策」をあげる一方で、「筋骨格系障害予防／対策」は10%、「高年齢従業員の労働災害防止対策」は8%という結果となっています。よって、理学療法士が産業保健チームの一員として産業保健活動を行うためには、「産業保健・産業衛生について理解するための教育」が必要です。

私たち産業保健に関わる理学療法士はこのような時代の変化を敏感に感じ取り、今後人材育成・エビデンスの構築・対外的な発信力の強化という3つの課題に取り組んでいかなければなりません。そのためには理学療法士の専門性を認知してもらい、関係職種相互の専門性を発揮しながら、産業保健分野の共同体制の確立を目指していく必要があると思われられます。

### 【略歴】

1985年3月 労働福祉事業団 九州リハビリテーション大学校 理学療法学科 卒業  
1985年4月 労働福祉事業団 神戸労災病院リハビリテーション科 入職  
1997年3月 佛教大学 社会学部 社会福祉学科 卒業  
2003年9月 佛教大学大学院 社会学研究科 社会福祉学専攻 修了  
2004年4月 専門学校九州リハビリテーション大学校 理学療法学科 入職  
2011年4月 九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 入職  
2017年4月 鹿児島医療福祉専門学校 理学療法学科 入職  
2023年4月 日本大学大学院 総合社会情報研究科 総合社会情報専攻 人間科学コース 入学  
2024年4月 びわこリハビリテーション専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 入職  
現在に至る

### 【所属学会】

日本理学療法士協会

日本理学療法学会連合（日本基礎理学療法学会，日本運動器理学療法学会，日本呼吸理学療法学会，日本神経理学療法学会，日本地域理学療法学会，日本理学療法教育学会，日本循環器理学療法学会，日本理学療法管理学会，日本スポーツ理学療法学会，日本産業理学療法研究会，日本ウィメンズ・メンズヘルス研究会，日本精神・心理領域理学療法研究会，）

日本腰痛学会

理学療法科学学会

日本予防医学会

日本健康医学会

日本職業災害医学会

日本職業リハビリテーション学会

### 【資格】

介護支援専門員

福祉住環境コーディネーター 2級

呼吸療法認定士

専門理学療法士（運動器）